

3/6  
(月)日中韓の研究者が「持続可能な社会とは何か」をテーマに  
「熊本学園創立 80 周年記念シンポジウム」を開催

日本・中国・韓国の 3 カ国の研究者が集い、国際シンポジウムを開催します。本学附属海外事情研究所は中国深圳大学中国経済特区研究センターおよび韓国全南大学校経営研究所と学術協定を締結しており、定期的に相互の大学を訪問し、研究報告会を行っています。今回は、「熊本学園創立 80 周年記念シンポジウム」として、「日中韓における持続可能な社会とはなにかー移住・経済・環境を中心にー」をテーマに、各大学から 3 名ずつ登壇。近年はコロナ禍のため対面での学術交流を開催することができませんでした。全南大学校より研究者をお迎えします(深圳大学はリモートでの参加)。日中韓の国際シンポジウムは 6 年ぶりとなります。よろしければ取材いただきますよう、ご案内申し上げます。

**取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします**

## &lt;熊本学園創立 80 周年記念シンポジウム&gt;

- 開催日 2023年3月6日(月) 14:00~18:00
- 場所 熊本学園大学「新1号館 みらい」3階 132教室(熊本市中央区大江2-5-1)  
※Zoom同時配信
- 使用言語 日本語・中国語・英語 ※日本語通訳(逐次)あり
- 主催 熊本学園大学附属海外事情研究所  
中国・深圳大学中国経済特区研究センター  
韓国・全南大学校経営研究所
- 共催 熊本学園大学附属産業経営研究所、熊本学園大学附属社会福祉研究所
- プログラム 別紙
  - <第1部> 持続可能な社会/移住 14:10~16:00
  - <第2部> 持続可能な社会/経済・環境 16:15~17:45

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室 TEL: 096-364-8722 (直通)

Mail: koho-kgu@kumagaku.ac.jp



## ■プログラム

### <第1部> 持続可能な社会／移住

- ①『熊本県の外国人技能実習生受入れに関する調査』  
塩入 すみ 教授（本学外国語学部英米学科）
- ②『韓国の農業と多文化共生』  
申 明直 教授（本学外国語学部東アジア学科）
- ③『外国移住者を農村地域に定住させるーカナダのパイロットプログラムについて』  
デイビッド・オストマン 准教授（本学外国語学部英米学科）
- ④『韓国におけるネパール移住労働者のトランスナショナルな家族関係』  
金 暲學 教授（全南大学校グローバル・ディアスポラ研究所・社会科学大学文化人類学科）
- ⑤『在韓外国人の定着および統合プロセスの改善方法』  
朴 現在 教授（全南大学校経営研究所・経営大学経営学科）

### <第2部> 持続可能な社会／経済・環境

- ⑥『カーボンニュートラル化を背景とした中国における再生可能エネルギー革新：都市の視点に基づく』  
馬 麗梅 副研究員（深圳大学中国経済特区研究センター）
- ⑦『デジタル経済：中国式近代化を推進する重要な力』  
李 凡 教授（深圳大学中国経済特区研究センター）
- ⑧『中国と日本の品質文化の比較研究』  
劉 偉麗 教授（深圳大学中国経済特区研究センター）
- ⑨『持続可能でESGが必要な時代における東アジアビジネスの挑戦と可能性』  
李 守烈 教授（全南大学校経営研究所・経営大学経営学科）